

“いいまち” つくる#町です!!

岡崎市議会議員

井町よしたかの

“いいまち” ニュース

(市政レポート)

子供からお年寄りまで幸せを感じられる岡崎市を目指します!

発行：岡崎市矢作町字出口1番地 井町圭孝連絡事務所（東し労組内） TEL:34-2514



岡崎市議会は、9月定例議会を8月29日から9月29日までの32日間開会し、全26議案を審議し全議案可決されました。今議案で決まったこと、分かったことをご報告させていただきます。

今後ともご指導宜しくお願い致します。

愛知環状鉄道 ICカード導入

愛知環状鉄道の利用者には待ちに待ったICカードの導入が決定。導入開始時期は平成31年春の予定。導入されると、今まで岡崎駅でJRから愛環に乗り換える際に、一度改札の外に出て入りなおすことや、連絡切符を買う手間が無くなる。また、豊田スタジアムが会場の一つであるラグビーワールドカップにも間に合う予定。

愛環にICカードを導入することが決まった背景には、愛環沿線4市（岡崎市、豊田市、瀬戸市、春日井市）の市議会議員、県議会議員が力を合わせて本年1月に議員連盟を立ち上げ、関係機関に働きかけをしたことがある。他にも議員連盟として、岡崎駅でのJRとの相互乗り入れによる輸送力の向上や、前線複線化によるスピードアップ、さらに全駅のバリアフリー化等も申し入れを行っている。今後ICカード導入に続き、更に利便性が向上することを期待している。

今回のICカード導入に伴う費用は、総額で約30億円。そのうち愛知環状鉄道が18億円、国が6億円、愛知県が3億円、沿線4市で3億円の負担となり、岡崎市の負担は約6千万円。今年度の岡崎市の負担は約1千5百万円で9月議会で補正予算が組み込まれ、承認された。



東岡崎駅前の 地下通路廃止

東岡崎駅にある駅前道路をくぐる地下横断通路の撤去にかかる調査準備設計を行う費用が補正予算に計上された。（1千万円）

現在事業を進めている東岡崎駅周辺の整備において、名鉄側と岡崎市の協議の中で、地下道の撤去を進めぬないと駅前の工事が進められないと判断。この地下道撤去は他の工事に先行して着手する必要がある、今回補正予算が計上された。そして、バスターミナルについても、現在の

スイッチバック方式（頭から突っ込んでバックして発信する方式）から縦列駐車方式に変わる方向で検討が進められている。

地下通路が無くなるがその代わりに駅の2・3階部からデッキを通して道路北側に渡れるように計画が進められている。

その他駅の中央改札口前の自由通路・東改札口・ベデストリアンデッキ広場・駅前広場・交通広場など新規に生まれ変わる諸施設の効果的な運用を実現するため、名鉄や近隣事業者等との協議を進めるうえでの資料作成等に必要経費も補正予算に組み込まれた。

東岡崎駅周辺の将来イメージ図



スマートインターチェンジ

検討状況

太田議員の一般質問でスマートインターチェンジの現在の検討状況が明らかになった。現在東名高速のスマートインターチェンジが阿知波地区（農遊館の近く）を中心に、そして形状は本線直結型で進められていること、また、新東名高速道路についてもスマートインターチェンジの検討が行われており、こちらは、岡崎SAの中に設置する事が最も可能性が高いとして協議が進められている。今後、協議の場も「勉強会」から「準備会」へと移行し、更に詳細な検討が行われていく予定となっている。



スマートインターチェンジが検討されている場所

井町の部屋

9月議会では自身12回目的一般質問に登壇しましたので質問の概要を報告します。



井町一般質問映像

矢作地域の都市公園について

Q 矢作地域の都市公園面積は？

A 岡崎市で都市公園が約410haあるうちの矢作地域は約12ha。

一人あたりの面積は、岡崎市が10.75㎡/人に対し、矢作は2.04㎡/人

Q 矢作地域の今後の都市公園整備の考えは？

A 矢作地域は公園が不足している地域であり、配置バランスを考慮し、身近な公園整備を進めていくとしており、適地があれば都市公園やこども広場の整備の検討を進めたい。

Q 適地があれば整備を検討すること。多くの地権者と交渉するよりも矢作川河川敷に渡橋河川緑地のようなランドを有する公園を整備する方がハードルが低いのでは？

A 河川敷内は河川法上制限が非常に多い。許可基準に合致することが必須であるが、それに加え公園整備やランド整備の必要性、ランドの種類、適切な広さの場所があるか、そこまでのアクセスなど勘案し、個別具体的に整備の検討をしていく必要があり、河川管理者である国との協議が整えば整備の可能性はある。

リノベータ地区の観光行政について

Q 東岡崎駅⇩籠田公園⇩岡崎公園の回遊性をどのように考えているか？

A 地区全体の日常的な賑わいや活性化が図られるように、籠田公園や岡崎公園などの主要な公共施設を繋ぐ回遊動線「QRURUWA」を設定し、この動線を主軸に賑わいを創出するため、市民や専門家とともに考えて籠田公園と中央緑道の再整備などに取り組んでいる。中でも、籠田公園から岡崎公園までの動線では、リノベーションまちづくりによる魅力ある民間施設の配置、市民や地元商店街等との連携による公共空間の活用、まちづくり団体と連携した効果的な情報の発信など、民間の力が欠かせないと考えている。

Q 家康行列に参列する武将や姫の岡崎城や岡崎公園での撮影会等を企画する考えは？

A 面白提案だが家康行列当日の参加者のスケジュールの面においても、体力の面においても困難な状況である。

井町の意見！

本市には矢作地域には公園が少ないという認識があるが、適地が無いとの事で積極的な整備を進める考えは現在ないことを確認。健康づくりの場、更には災害時にも必要と考えるため、公園ではなくランドという観点からも整備の可能性を追求していきたい。

井町よしたか 連絡先



HPIはこちら

事務所 〒444-8522 岡崎市矢作町字出口1番地 東レ労組内

TEL:0564-34-2514 FAX:0564-34-2517

自宅 〒444-0931岡崎市大和町字塗御堂24-6

TEL:070-5253-4192 FAX:32-4192

E-mail : yimacchi@m5.catvmics.ne.jp

ブログ:<http://ameblo.jp/iimachi-imachi/>



政治に参加しよう！

地域の困りごとや、市政に対する意見・ご要望など気軽にご連絡下さい。